

お礼の言葉

共同募金会久留米市支会

会長 井手 和 英



平成26年度共同募金運動は、「幸せを羽根にたくしてつなげよう：赤い羽根共同募金」のキャッチフレーズのもと、10月1日から12月31日までの3か月を運動期間として展開いたしました。

市民の皆様には、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、心より深く感謝申し上げます。

お陰様をもちまして、平成26年度も、赤い羽根共同募金5773万3527円、歳末たすけあい募金1539万5409円、合計7312万8936円という多額の募金をいただきました。

この貴重な募金は、配分審査委員会等の意見をふまえ、福祉施設や福祉団体、地区社会福祉協議会の地域福祉活動の支援など、有意義に活用したいと思っております。

最後に、募金活動にご協力いただきましたすべての関係者の皆様に対し、心より深く感謝申し上げます。お礼の言葉といたします。誠にありがとうございました。

公募による事業補助「はーとふる補助」決定事業紹介

平成26・27年度はーとふる補助事業
傾聴ボランティア養成講座
くるめ傾聴ボランティア「ろばの耳」



傾聴ボランティア養成入門講座の様子

皆様にご協力いただいた赤い羽根共同募金の多くは、身近な地域の福祉課題を解決するために活用されています。

例えば、小中学校区毎の地区社会福祉協議会や、ボランティア団体・NPO法人による福祉活動などに活用されています。

その活用方法の一つとして、久留米市社会福祉協議会が公募する事業費補助「はーとふる補助」があります。

平成27年度の新たな補助団体として、次のページの2団体に決定しました。

平成26・27年度はーとふる補助
小学生を対象にした居場所づくり支援活動
パルキッズ久留米大学



体育館内での活動の様子

平成26・27年度はーとふる補助
「紙芝居・絵本の読み聞かせ」フラ小屋講演事業
ボランティアグループ野火



フラ小屋内での紙芝居の様子